

選抜部門

第四十五回「創玄現代書展」出品のご案内

(令和元年)

「現代書展」は第一回から十九回展まで、故金子鷗亭先生により内容を指定した推薦部門と単独審査による公募部門で行われ、二十回展からは推薦展として開催してまいりました。そして二十八回展から推薦部門と三名の審査員の選考による選抜部門に企画を変更し、今回で十八回目を迎えます。

創玄現代書展は今日の書を見据えながら「これからの書」を意識した魅力ある書展を目指してまいります。(二)格調のある錬度の高い作、(三)作家の心や顔が見える作、(三)新鮮な感動をもった美しい作、この三点をテーマとして奨励し、多く取り上げていきたいと思えます。

「推薦部門」は最高顧問・名誉会長・会長・副会長・理事・監事・常任参与・参与・評議員より三十名と、本年第五十五回創玄展「文部科学大臣賞」「金子鷗亭記念賞」「21世紀賞」「東京都知事賞」「理事長賞」「大賞」「準大賞」受賞者三十一名を推薦し、計六十一名で行います。

「選抜部門」は審査会員(一科・二科審査会員を除く)と創玄書道会準会員(二科公募)で毎日展または創玄展一科の入賞経験者が出品資格を持ち、入選数は一〇〇点とします。昨年は一四〇〇点に迫る出品があり、本年も厳しい入選率が予想されますが意欲的な出品を期待しております。

この展覧会がこれからの創玄書道会を、そして現代の書を牽引する大きな力になることを期待しています。

令和元年七月

公益社団法人 創玄書道会

理事長 室井玄尊

創玄現代書展〈選抜部門〉応募規定

一、 選考委員

関口春芳 井之上南岳 鈴木大有

二、 出品資格

審査会員(一科・二科審査会員を除く)・創玄書道会一科在籍で毎日展または創玄展

三、 部門

漢字・かな・詩文書・篆刻・刻字

四、 作品寸法

十二平方尺以内(下記額寸法参照。帖・卷子・篆刻・刻字は毎日展公募寸法に準じます。)

五、 出品料

一点 三、一〇〇円

六、 審査

作品は一人三点まで出品することができます。事務処理上

七、 通知

社中できり纏めてお送り願います。個人出品の場合、

八、 送付先

郵便振替番号001604176に送金して下さい。

九、 作品締切

入選一〇〇点(一人が複数入選することがあります。)

十、 作品返送

入選作品より、選考委員が推薦する優れた作品に対して

十一、 送付先

『白鷗賞』(盾)を贈ります。

十二、 協賛費

審査結果を本人および団体責任者宛に通知します。

十三、 作品集

審査結果速報を九月二十日(金)午後一時より、

十四、 作品解説

審査結果速報を九月二十日(金)午後一時より、

十五、 送付先

本会公式ホームページに掲載します。

十六、 協賛費

令和元年九月十日(火)

十七、 作品集

審査後の作品は一括して社中事務局宛に返送します。

十八、 作品解説

〒一七一〇〇三一 東京都豊島区目白三二一五

十九、 送付先

公益社団法人 創玄書道会「創玄現代書展」係宛。

二十、 協賛費

封筒表面に「現代書展」と朱書のこと。

二十一、 作品集

入選した場合、表装料・作品集五冊を含む協賛費二万八千円が必要となります。

二十二、 作品解説

(二点以上入選の場合、一点につき一万、篆刻の場合は五千円追加負担願います。)

二十三、 送付先

頒価 一冊 二〇〇〇円(予定・消費税込)

二十四、 作品解説

会場において選考委員による審査経過の報告と作品解説、及びサイン会を行います。

二十五、 送付先

*出品票不足の場合は社中または事務局へ請求して下さい。

額寸法	最大用紙寸法
① 1.7 × 7 尺	→ 48 × 208cm 以内
② 2 × 6 尺	→ 57 × 178cm 以内
③ 2.4 × 5 尺	→ 69 × 148cm 以内
④ 3 × 4 尺	→ 87 × 117cm 以内
⑤ 3.46 × 3.46 尺	→ 101 × 101cm 以内
☆上記寸法 タテ、ヨコ自由	
☆表装の布地分を考慮して下さい。	